

令和7年度第11回神戸市教育委員会会議の結果

※政策形成過程を公表する趣旨から、非公開とした会議項目のうち、会議後に方針等が公表されたものは、議論の過程の一部についても記載しています。

教第37号議案 神戸市職員の給与等に関する条例等の一部を改正する条例に関する意見決定について

給与改定及び教員の処遇改善に伴う、神戸市職員の給与等に関する条例等の一部を改正する条例の制定について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定に基づき意見聴取が行われ、異議はないとの意見決定を行った。

協議事項7 不登校支援の取組について

今後の不登校支援の取組について協議した。

不登校支援施策の情報発信を強化するとともに、不登校に対する児童生徒や保護者の理解を求めていくことが重要であるとの意見があった。

協議事項8 コベカツについて

中学1年生を対象に実施したアンケート結果を確認した上で、第3次募集の概要について協議した。

コベカツに対する児童生徒の理解をより深めるため、学校を通じた説明、情報提供に努める必要があるとの意見があった。また、既にコベカツクラブに登録している団体に対する継続的な情報提供も重要であるとの意見があった。

協議事項26 学習用パソコンでの生成AIの活用について

学習用パソコンでの生成AIの活用について協議した。

生成AIを使用することによるリスクや懸念への対策を講じた上で、まずは高等学校での活用を開始し、課題等を検証しながら中学校での活用も進めていくことを確認した。

協議事項27 市立幼稚園の園児募集状況について

来年度入園する市立幼稚園の園児募集状況について確認した。

園児募集に当たっては、3年保育を開始した園の情報発信を強化するなど、地域の方々への周知を図る必要があるとの意見があった。

協議事項 28 令和6年度神戸市における児童生徒の生徒指導上の諸課題に関する状況について

令和6年度の児童生徒の問題行動、不登校等生徒指導上の諸課題に関する状況について確認した上で、今後の取組について協議した。

教職員によるいじめの早期発見に加え、子供たちへのアンケート調査も有効な手立てとなるよう、引き続き改善に取り組む必要があるとの意見があった。また、校内サポートルームの支援員やスクールカウンセラーの配置について、各校の実情に応じて配置時間を柔軟に配分していくことが重要であるとの意見があった。